

洛南だより

生徒努力目標

「気づき、考え、行動する。」



京都市立洛南中学校 校長 大北 康史 令和2年7月2日

ホームページアドレス <http://www.edu.city.kyoto.jp/hp/rakunan-c/>

通常の教育活動を再開しました！

6月1日からの分散登校等のステップを経て、15日より部活動も含めた通常の教育活動を再開しました。800名を超える生徒が毎日登校してくるようになり、学校には久しぶりに活気が戻っています。長い休校期間は、何気ない日々がいかに大切かを考えるきっかけになったはずです。一日一日、時間を大切にして、学習や部活動、行事などに頑張してほしいと思います。



1年生の分散登校時の様子



2年生の分散登校時の様子



クラスがそろった3年生の様子

マスク作りの授業

家庭科の授業での「マスク作り」の様子です。身近にあるハンカチとゴムを使ってマスクを作る方法を学習しました。ていねいに折りたたみ、ちょうどよいサイズのマスクができ上がり、嬉しそうに着けてみている生徒の姿が見られました。



新しい生活スタイル

写真は、体育のあとに手洗いをする生徒の様子です。

- ・ソーシャルディスタンス
- ・マスクの着用
- ・こまめな手洗い等、

新しい生活スタイルを身につけてくれたようです。



7月の主な予定

- ・定期考査：7月8～10日
- ・個別懇談：7月22～30日
- ・1学期終業式7月31日
(夏季休業8月1日～23日)

仲間との心の距離

「ソーシャルディスタンス」、この数ヵ月間、繰り返され続けた言葉です。新型コロナウイルス感染拡大防止のためには非常に重要なことですが、感染者やその周囲の方への誹謗中傷など、社会での不安が大きい中、心ない行動で人を傷つける悲しいことが各地で起こっています。

大変な状況の今だからこそ、相手を思いやる気持ちを忘れず、心の距離は他の人に寄り添えるようになってほしいものです。

道徳 「大きな花を咲かせよう」

「休校期間中に気づいた『当たり前だと思っていた』けれどもそうではなかったことってどんなことですか？」こんな質問から「大きな花を咲かせよう」という道徳の授業を全学年で実施しました。先生たちの休校期間中の気づきや、マラソンの高橋尚子選手のエピソードから、今後の学校生活に活かしていきたいことを考えて「どんな花を咲かせたいか」という各自の目標を色画用紙に書き込みました。勉強や部活動の目標、なりたい職業に関わることなど、生徒がそれぞれの思いを込めて記入しています。今後、全校生徒の画用紙が、大きな木となり「大きな花」を咲かせますので、楽しみにしてください。

